※「アジャスター付きの製品とキャスター付きの製品の共通注意文です。」

組み立て上の注意

- ●組み立てる前に全ての部品が揃っているかどうか確かめてください。
- ●取扱説明書に従って、正しく組み立ててください。
- ●組み立ては平らな床の上で行い、床がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行ってください。
- ●組み立ての際は、指などを挟まないように十分注意してください。
- ●組み立て時にスリーブなどの部品を、小さなお子様の手の届くところに放置しないでください。
- ●設置する予定場所の近くで、またお2人以上で組み立てることをおすすめします。
- ●シェルフ類・木製シェルフは必ず2枚以上(上段・下段)取り付けてください。また、シェルフ類の間隔がせまいと不安定になりますので、なるべく、等間隔になるように取り付けてください。
- ●シェルフ類・木製シェルフは水平になるように、ポールに取り付けるスリーブ(四隅)の高さを揃え、確実に取り付けてください。
- ●割れたスリーブは使用しないでください。
- ●シェルフ類・木製シェルフを四隅のスリーブに取り付けた後は、確実に固定するために、シェルフ類・木製シェルフに布を当ててハンマー(プラスチック、木、ゴム製)などで軽くたたいて確実にはめ込んでください。

使用上の注意

- ●水槽はのせないでください。シェルフがたわみ、水槽の無理な力がかかり、水漏れや破損する恐れがあります。
- ●耐荷重以上の物をのせないでください。荷物をのせる場合はシェルフに均等に荷重がかかるようにのせてください。
- ●クッションフロアー材(塩化ビニール製)の上でのご使用の場合、環境(長時間同じ場所での固定、紫外線の多く当たる場所、温度の高い場所など)によっては、色移り(移行)現象によりフロア材表面が変色する場合があります。
  本製品付属のキャスター・アジャスターでも前記の環境によってはごくまれにフロア材表面が薄く変色する場合がありますのでご了承ください。
- ●湿気の多い所や屋外での設置は避けてください。サビの発生原因になります。
- ●湿気の影響でサビが発生することがありますので、シェルフに濡れた物を置いたままにしないでください。本体が濡れた場合は、乾いた布等で拭いてください。
- ●転倒や変形および、破損の原因になりますので、不安定な所や、段差のある所には設置しないでください。
- ●転倒の原因になりますので、本体によりかかったり、座ったり、踏み台として使用しないでください。
  また、シェルフに手をついたり、つかまって立ち上がったりしないでください。
  ※特にお子様には注意してください。
- ●やわらかい床、ジュウタン、フローリングなどの上に長時間設置しておきますと、アジャスター(キャスター)の当たる部分が重さの影響でしずみ、本体が傾くことがあります。荷重がかかる場合はキズがつく恐れがありますので、当て板をご使用することをおすすめします。
- ●シェルフは格子状ですので、安定性を欠く物をじかにのせないでください。
- ●物をのせる場合は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。
  また、シェルフの安定性を増すためにも重いものはなるべく下段のシェルフにのせるようにしてください。
- ●本体を移動させる際(キャスター使用時に段差のある場所を含む)は、シェルフにのっているものを全て降ろし、ポール部分をしっかり持ってから静かに移動してください。構造上、シェルフ部分だけを持ち上げるとシェルフがはずれ、危険です。
- ●使用キャスターは清掃時や模様替え時など、部屋の中での短距離移動に対応するものです。頻繁な移動や長距離の移動は行なわないでください。
  キャスターが破損して、床をキズつけたり、のせた物の転倒の原因になります。
- ●用途以外では使用しないでください。
- ●地震などで本体が倒れ、ケガをすることがありますので、より安定させたい方は建物の壁・床・天井などに市販の固定金具や固定部材(日曜大工売場でお求めください)でしっかり固定することをおすすめします。
- ●天災などの不可抗力や不当な修理改造による破損、誤った使用方法に起因する損害は、補償致しかねます。
- ●レンジ等を置く場合はその取扱説明書に従って周囲に十分な隙間をとって通気を良くしてください。
  発熱による火災、故障の原因になります。
- ●パソコン等の電気機器を設置する際は、設置する電気機器の取扱説明書に従い十分隙間をあけ、通気性を良くしてご使用ください。
  製品の故障や火災原因となります。また、電気機器を設置する際には、平らになるようにご注意ください。

保管・点検上の注意

- ●使用中に、破損、変形などが生じましたら、ただちに使用を中止してください。
- ●2～3ヶ月に1度は各部のゆるみを点検してください。特にキャスターをご使用の場合は、付属スパナを用いて締め直してください。キャスターがゆるんだまま使用すると取付ネジが曲り、転倒の恐れがあります。
- ●汚れを落す際は、乾いた布で拭いてください。また、汚れがひどい時には、薄めた中性洗剤をしみ込ませた布を固くしぼったもので汚れを落とした後、乾いた布で拭いてください。
- ●変色や塗装のはがれの原因になりますので、ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉などの製品類は絶対に使用しないでください。また、化学雑巾やクリーナーなどの化学薬品を含むものをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- ●お客様自身での、修理及び改造はしないでください。

Luminous® フローラルカラーラック 4段45W　共通取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。なお、お読みになられた後も、いつでも見られるように大切に保存してください。

ご購入のラックの色・品番・組立寸法をご記入して大切に保管してください。
※お問い合わせ時に必要になります。

色	品番

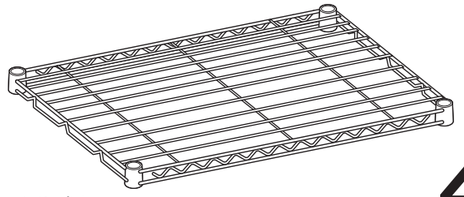
仕様	組み立てサイズ(cm) キャスター使用時			ポール径	耐荷重		
品番	幅	奥行	高さ		シェルフ(1枚あたり)	アジャスター装着時※1)	キャスター静止時
Luminous (NFE) フローラルカラーラック	(約)45	(約)30	(約)107	12.7mm	30kg	120kg	50kg

※1)アジャスター装着時で、シェルフ2枚以上使用の場合です。
※2)一般の平坦な床面で、走行距離が6,000mまでの値です。
(値は測定値であり保証するものではありません。)

注)上記の耐荷重の値は、シェルフやポールなどに均等に荷重をかけた場合です。値は測定値であり保証するものではありません。
注)シェルフをたくさん組み立てて使用する場合は、全てのシェルフなどの合計荷重が、使用しているアジャスターやキャスターの全体耐荷重を越えないようにしてください。

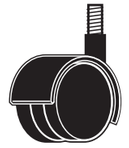
内容明細　内容物を下記の明細に照らし合わせて、組み立てる前にご確認ください

シェルフ



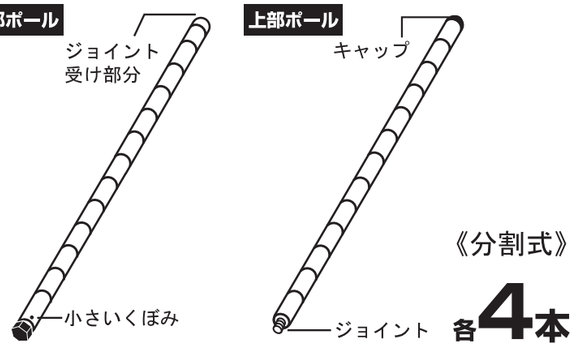
このシェルフは囲いなしです。　×4枚

キャスター



各4個

ポール



《分割式》
各4本

アジャスター

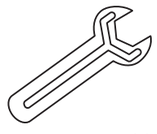
下部ポールにあらかじめアジャスターが付いています。

×4個

※ポールの脚として必要なパーツです。

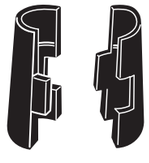
スパナ

キャスターの袋の中に入っています。



×1個

スリーブ

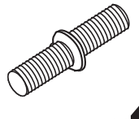


※1組の予備があります。
×16組

※シェルフを取り付けるためのパーツです。

ジョイント

上部ポールにあらかじめジョイントが付いています。



×4個

※上部ポールと下部ポールを取り付けるためのパーツです。

開梱時にシェルフのリングについているプラスチックパーツは輸送時にシェルフを固定するためのものです。
組み立てには必要ありません。

※この共通取扱説明書に記載してある仕様・デザインは予告なく変更する場合があります。

TZT1106D

ご注意!

- ◎品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに弊社お客様相談室へご連絡ください。
- ◎お住まいの自治体の取り決めに従った処理方法で本製品及び梱包材を破棄してください。
- ◎天災などの不可抗力や不当な修理・改造による故障や破損に対する補償等は致しかねます。

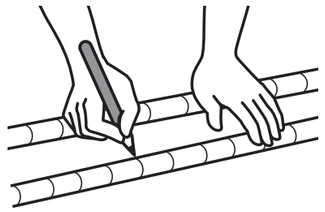
輸入発売元　株式会社ドウシシャ
お客様相談室
〒140-0011　東京都品川区東大井1丁目8番21号
0120-104-481
【受付時間　9:00～17:00　祝祭日以外の月～金】
※商品名、品番をご確認の上、お電話を頂きますようお願い致します。
※お電話を頂いた際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させて頂きますので、ご了承ください。
ドウシシャホームページ　http://www.doshisha.co.jp/

MADE IN CHINA

本体の組み立て方

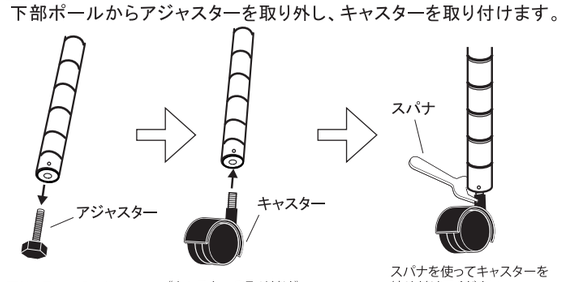
1 シェルフの取り付け位置を決めます。

ポールに刻まれた溝がシェルフの位置になります。
4本のポールの同じ高さの溝に印を付けておくと組み立てやすくなります。



2 ポールにキャスターを取り付ける場合。

下部ポールからアジャスターを取り外し、キャスターを取り付けます。

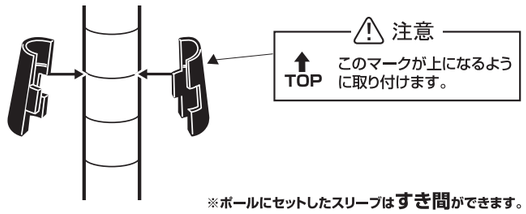


《アジャスターの取り外し》　《キャスターの取り付け》　スパナを使ってキャスターを締め付けてください。

※本体をひんぱんに移動させる用途でご使用の際は、移動が便利なキャスターを取り付けてください。

3 ポールにスリーブを取り付けます。（下段より組み立てます。）〈1段づつ取り付けてください。〉

ポールの溝にスリーブを挟んでセットしてください。
（スリーブが上下に動かないのを確認してください。）
※『共通説明書』の**スリーブの取り付け方**を参照してください。

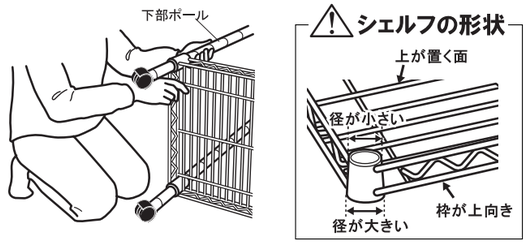


※ポールにセットしたスリーブは<u>すき間</u>ができます。

4 シェルフを取り付けます。

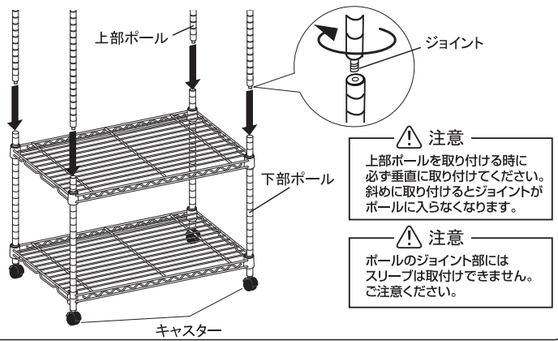
シェルフを横にしてそれぞれのシェルフの穴にポールをスリーブ部分まで差し込んでください。
※『共通説明書』の**シェルフの取り付け方**を参照してください。

※シェルフは必ず<u>下段から</u>組み立ててください。



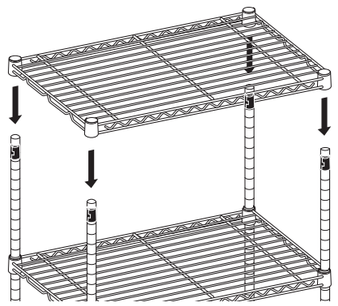
5 下部ポールと上部ポールを取り付けます。

上部ポールについているジョイントを下部ポールにねじ込みます。



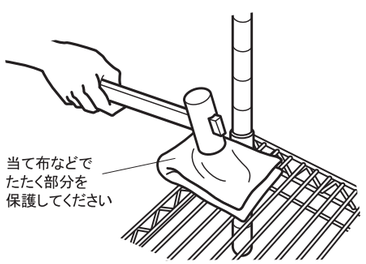
6 シェルフを取り付けます。

4と同じ要領でポールにスリーブを付け、シェルフを組み立ててください。



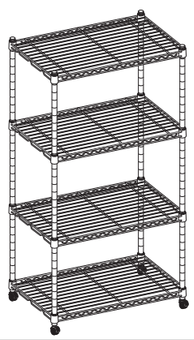
7 シェルフを固定します。

シェルフをハンマー（プラスチック、木、ゴム製）などで軽くたたいてスリーブ部分に押し込みます。
この時、中のワイヤー部はたたかないでください。



8 完成

棚の位置は自由に調整できます。



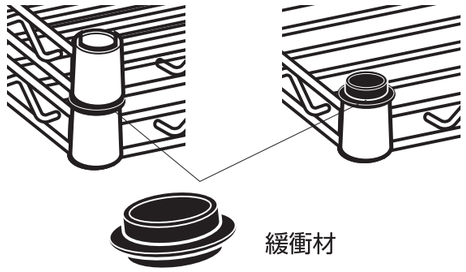
共通説明書

取扱説明書と合わせてご覧いただき、いつでも見ることができるように大切に保存してください。

緩衝材について

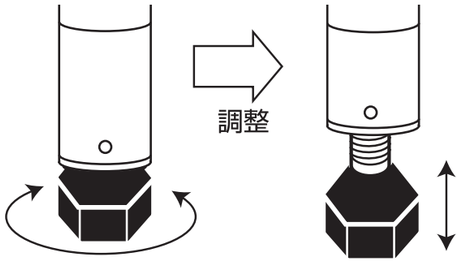
※組み立てには必要ありません。

リングの間にある緩衝材は、シェルフの梱包で積み重ねる為のものです。

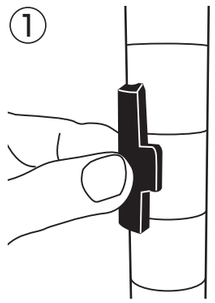


アジャスターについて

床が水平でない場合は、ポールに取り付けてあるアジャスターを回してガタつきがないように調整してください。



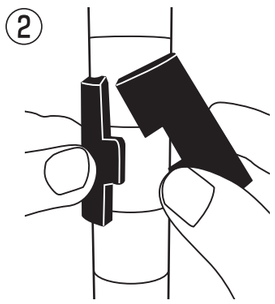
スリーブの取り付け方



①

片方のスリーブをセットします。

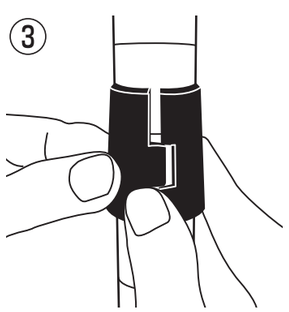
この時、スリーブ内側の凸部分がポールの溝に合うようにセットしてください。



②

もう片方のスリーブをセットします。

①と同様に取り付けます。スリーブの凸部分が溝にセットされ、ズレないことを確認してください。

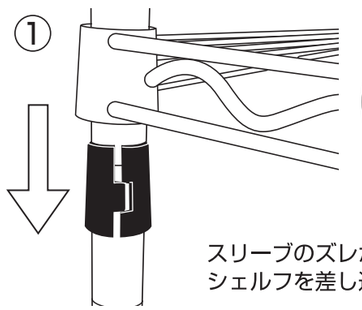


③

取り付け完了！

スリーブがきちんとセットされた状態でも隙間はできます。

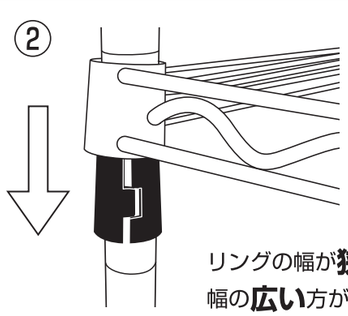
シェルフの取り付け方



①

手で押し込む。

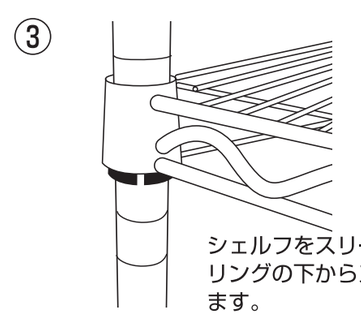
スリーブのズレがないかを確認してシェルフを差し込みます。



②

4面を平行にする。

リングの幅が**狭い**方が㊤
幅の**広い**方が㊦になります。



③

しっかり固定する。

シェルフをスリーブに固定した際、リングの下からスリーブははみ出ます。